

## 高砂市 新たな学校づくり通信

～こどもたちに最適な教育環境を提供するために～

vol.  
11

## ■ 『第6回高砂市新たな学校づくり推進審議会』を開催しました！

令和7年11月に「第6回高砂市新たな学校づくり推進審議会」を開催しました。

第6回では、これまで議論してきた各テーマの現状と課題、審議会としての今後の方向性に加え、各対象への意見聴取の結果を踏まえて、高砂市が目指す「これからの学校像」を実現するための4つの方針についてご審議いただきました。

開催日時	令和7年11月5日(水)19時00分から
開催場所	高砂市役所分庁舎1階大会議室
出席者	15名(会長 押田 貴久) うち14名出席
傍聴人数	0名
審議内容	1. 他市町村の事例紹介 2. これまでの議論と今後の方向性(案)のまとめ 3. 意見聴取の結果のまとめ 4. 高砂市が目指す「これからの学校像」 5. その他



## ■ これまでの議論と今後の方向性（案）のまとめ

テーマ	今後の方向性
適正規模	小学校 12学級から24学級(1学年あたり2学級から4学級) 中学校 12学級から18学級(1学年あたり4学級から6学級) ※1学級あたりの児童生徒数は35人とする。
少人数教育	教員数の確保について、引き続き県・国へ要望するとともに、少人数授業や兵庫型教科担任制の導入により教職員の専門性を活かした児童生徒の実態に応じた指導に取り組んでいく。
適正配置	小学校 おおむね4km、60分以内 中学校 おおむね6km、60分以内 ※遠距離では、地域の実情を踏まえた負担軽減策を検討する。
連続性のある 小中一貫教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校及び中学校の再編にあたっては、各々の学校規模を確保した上で、小中一貫教育の推進が図れるよう検討を行う。</li> <li>・小学校と中学校を施設分離型で再編検討する場合、施設相互の距離をできるだけ短くなるよう配慮する。</li> <li>・再編後も児童生徒数が減少し、学校規模の変化が生じた際には、更なる再編を検討する。</li> </ul>
個別最適・協働的な学び、探究的な学びへの対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別最適・協働的な学び、探究的な学びを支える学習形態とそれらに必要な設備・空間の確保。</li> <li>・ICTを効果的に活用した学びの充実。</li> </ul>
給食	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校給食は、「施設の老朽化対策」と「学校給食衛生管理基準への適応」を進める。</li> <li>・老朽化する小学校の給食室更新に際しては、現在実施している自校方式を整備するが、再編の状況によっては給食センター方式の導入も検討する。</li> <li>・中学校給食は、学校給食センターによる配食方式を継続する。</li> </ul>
プール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の水泳指導は民間プールへの委託化を段階的に進める。</li> <li>・中学校の水泳指導については、小学校の委託化の状況を踏まえて検討を行う。</li> </ul>

不登校支援 サポートルーム	サポートルームの環境整備に引き続き取り組み、こどもたちの心の安定を図ることのできる学校づくりを進める。
特別支援教育	特別支援学級等の体制及び環境整備の充実を図る。
部活動の地域展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和10（2028）年度を目途に部活動の地域展開を進める。</li> <li>・地域展開による学校施設利用のあり方（施設の利用方法、教職員に負担のかからない施設開放の在り方、区画整理によるセキュリティの確保等）を含めた様々な課題について検討を進める。</li> </ul>
学校運営協議会	活動拠点となるスペースの充実を図る。
複合化・共用化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他施設との複合化も検討する。</li> <li>・学校で対応しきれない部分（施設管理等）を地域に移管したり、逆に地域に必要な機能を学校で提供したりするなど、お互いにメリットを感じられる複合化の組合せについて検討する。</li> <li>・他施設と複合化を行う場合には、区画や動線を分け、学校の安全管理に留意する。</li> </ul>

## ■ 高砂市が目指す「これからの学校像」

審議会としての今後の方向性や意見聴取の結果を踏まえ、高砂市が目指す「これからの学校像」を実現するための4つの方針について、事務局案を提案しました。

<高砂市が目指す「これからの学校像」(一例)>



	方 針	主な内容
1	多様な教育活動ができる学習集団の規模の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正規模</li> <li>・適正配置</li> </ul>
2	新しい時代の学びに対応した教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一貫教育の推進</li> <li>・新たな学びへの対応</li> </ul>
3	安全・安心、快適に過ごすことができる施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設の安全性の確保と機能性の向上</li> <li>・児童生徒、教職員が快適に過ごせる学校施設</li> <li>・多様なニーズへの支援</li> </ul>
4	地域とともにある学校の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校・家庭・地域の連携の充実</li> <li>・学校環境の向上に資する学校施設の複合化の検討</li> <li>・避難施設としての防災機能強化</li> </ul>

## ■ 主な意見

### 3. 高砂市が目指す「これからの学校像」

- ・ 実現可能かどうかは分からないが、理想でも良いから「これからの学校像」はどんどん出し、学校関係者や市民が理解をする場を広げていけば良い。

詳しい内容は  
ホームページで  
チェックしてね！

## ■ 今後の予定

第7回審議会	日 時：令和7年12月11日(木)19時00分から 場 所：高砂市役所分庁舎1階大会議室
--------	---

第6回審議会

